

## ザ・レヴェリー・サイゴンが創出した ウルトラ・ラグジュアリーなデザイン

イタリアンデザインのドリームチームが奇跡のコラボを実現

2015年12月



数々のイタリアンデザイナーが前例のない豪華なコラボレーションを成し遂げたインテリアが話題のザ・レヴェリー・サイゴンはラグジュアリー・ホテルの一員として鳴り物入りで登場しました。この地域で最も素晴らしい設備や調度品を揃えたホテルとして堂々その名を轟かせています。

「世界のどこにも、これほどにイタリアのトップ家具デザイナーを揃えたプロパティは存在しないでしょう。」と語るのはミラノのデザイン会社カッペリーニのアートディレクターであり、業界のトレンドセッターとも言われているジュリオ・カッペリーニです。「あるとしたら博物館くらいではないでしょうか？」

豪華さ一点張りではなく、イタリアならではのデザインの素晴らしさを上品に取り入れたザ・レヴェリー・サイゴンは9月1日にオープンし、その目を見張るデザインで世間に注目を集めました。

10月に開催されたグランドオープニング・ガライベントには、イタリアのトップブランド各社から25名の代表者が集結し、ホーチミン市のイタリア総領事カルロッタ・コッリが「ベトナムとイタリアのインスピレーションが成し遂げた前代未聞の文化交流」と称した祝典イベントに参加しました。バルディ・ホーム・ジュエルのルカ・バルディ、コロンボスティールのアルフレッド・コロンボスティール、ジョルジュッティ社のロベルタ・ジョルジュッティ、ポルトローナ・フラウ・グループのCEO、ダリオ・リネロなど、イタリアデザインハウスの著名人が名を連ねました。

当ホテルのデザインは、設計責任者のケント・ルイが高度な技術を駆使し、建物全体で豪華なライトショーを繰り広げるクールでコンテンポラリーなタワーと、部屋ごと場所ごとに飾られたイタリアの最高峰デザインとのマリアージュです。

ザ・レヴェリー・サイゴンの選び抜かれた最高のコレクションの一部を紹介します：

- 手作りのムラノガラス製のピースひとつひとつでベトナムの地形を表現したカラフルな天井に、VGニュートレンドが誇るクリスタルとスチール製の美しいLEDシャンデリア『アラベスク・エッグ』がアクセントになっています。
- 豪華な5メートルのソファは、コロンボスティールのバロック × ロココ調の『エスメラルダ』シリーズで、ザ・レヴェリー・サイゴンの特注品。紫のオストリッチレザーに金箔でふちどりをし、なんとアメジストも飾られています。

- 1895年製のベヒシュタインのグランドピアノは、バルディの手でアートとして生まれ変わり、ラ・スカラ・ボールルームの前に展示されています。現役の楽器としても全く遜色ないこのピアノは、ロシアンモザイクが施されたマラカイトの化粧板とブロンズ彫刻で美しく飾られています。
- ザ・レヴェリー・サイゴンの特注品としてバルディが製作したエメラルドグリーンのモニュメンタルクロックは、なんと約1,000キロ、3メートルの大きさと、威風堂々とメインロビーに立ち一寸の狂いもなく時を刻んでいます。
- ファインダイニング・フレンチレストランのカフェ・カーディナルには、ブラジルの兄弟デザイナー、ウンベルト&フェルナンド・カンパーナがヴェニーニ・ブランドで製作した、カラーグラスと銅線を再利用した3つのユニークな壁照明があります。
- 2フロアにわたり、542㎡の広さを有するザ・レヴェリー・ラウンジはスイートのゲスト専用スペースで、スタイリッシュで洗練された『グラマー・デザイン』をコンセプトにファッションと家具を融合させるビジオネアが作り上げました。
- ジョルジュッティが手掛けたデザイナースイートには、フィドルバック・シカモア（カエデ科の木材）でベースが作られたエレガントな天蓋付ベッドや、レザーとブラジルのパーフェローの木材を使用した当ブランドのアイコン、プロゲッティ・シリーズのアームチェアなどが部屋を飾ります。
- サイゴン・スイートには、フランク・ロイド・ライトのオリジナルデザインをカッシーナが再生させたダイニングテーブルとチェアが配され、さらに1940年代にフランコ・アルビニがデザインし、なんと1800ものピースから成る奇跡のようなデザインの本棚『ヴェリエロ』（イタリア語で帆船の意）が置かれています。
- またサイゴン・スイートにはポルトローナ・フラウのジャン・マリー・マッソーがデザインしたペレラルのサドルレザー製トランク型のミニバー『イシドロ』を設置。ポルトローナ・フラウはフェラーリの豪華な革シートを手掛ける有名ブランドです。イシドロは、「客室のミニバー」をおしゃれな社交の場に変身させました。
- 屋外プールサイドを飾るB&Bイタリアの家具はすべてパトリシア・ウルキオラがデザインしました。彼女は権威あるコンパッソ・ドーロ賞を4回も受賞している才女です。B&Bイタリアは2016年1月に新ショールームをグランドオープンする予定です。



モニュメンタルクロック



カフェ・カーディナル



ザ・レヴェリー・ラウンジ



デザイナースイート

- ホテル内ではルベリの最高級ファブリックを実に12,000メートル分も使用しています。126年の歴史を誇るベネチアのルベリは、有名なミラノのスカラ座のボックス席の仕様やモスクワのポリショイ劇場の手織りのステージカーテンで良く知られています。
- 7階のロビーを見下ろすように描かれた壁の花や、スパのらせん階段を飾る白と金のモザイクなど、ベネチアの宮殿を彷彿とさせるイタリア [シチス](#)社の色彩豊かなベネチアン・モザイク作品がホテル中に飾られています。

## イタリアデザインがベトナムとアジアのテイストに出会う

一見ホテルの内装はベトナムを意識しているようには見えないかもしれませんが、実は大いに関係しています。ベトナムの美意識は大胆で幅広く、刺激的な色彩を放つインテリアやホテルの外観などにその傾向が見て取れるといえましょう。

「コンテンポラリーな外観があつてこそ、建物内に最先端のLEDのライトシステムを導入することができました。これはホーチミンでは初の試みです。」とルイが説明します。「毎晩点灯されるめくるめくカラフルなイルミネーションはベトナムの人々にも楽しんでいただけるでしょう。」



ザ・ロイヤル・パヴィリオン

これは翡翠に似ていることと、さらに健康、財産、調和をもたらすという風水の教えで特別に選ばれました。またホテルのクジャクの羽をモチーフとしたロゴは、ベトナムで裕福と幸運を知らせる縁起のいいサインです。

ビルのレイアウトを決定するために、かなり早い段階から風水師が呼ばれていました。L字型の建物は最大限南側の太陽に当たるようにするために、角は丸くすることで眺めを邪魔しないよう計算されています。このような独特のカーブを可能にしたのは、中国で生産されている最大サイズの二重ガラス窓です。またドンコイ通りとグエンフエ通りの入り口と二つの通りに挟まれた1階のエントランスロビーは、良い『気』を建物に取り込めるよう配置されました。

[ザ・レヴェリー・サイゴン](#)は[ザ・リーディング・ホテルズ・オブ・ザ・ワールド](#)に加盟しています

\* 文中の「青色」文字をクリックするとリンク先がご覧になれます



### ザ・レヴェリー・サイゴンについて

リーディング・ホテルズ・オブ・ザ・ワールドの一員であるザ・レヴェリー・サイゴンは、歴史あるアジアの街で豪華絢爛なヨーロッパ・ラグジュアリーを体現し、驚きのホテル体験を提供いたします。ベトナムの華やかなホテルシーンに新しく登場したこのラグジュアリー・ホテルは、街を縫うように流れるサイゴン川と地平線の見事な眺めを望み、スイートを含め全286室の客室と89のサービスアパートメントからなる、市内でも最大規模のホテルです。

有名なイタリアンブランドの家具がホテルやサービスアパートメントの客室、スイートを飾り、一点ものも含む最高の調度品が洗練された極上の雰囲気演出します。当ホテルには5つのダイニングとバー、1,200㎡のスパ&フィットネスセンター、広々とした屋外スイミングプール、そして16のエレガントな多目的イベントスペースがあります。

ホテルとレジデンスは高さ164メートルのタイムズ・スクエア・ビルディングに位置します。タイムズ・スクエアは8フロアを占めるオフィススペースも有し、さらにホテル内を彩るハイエンドのイタリア家具ブランドのショールームも店舗展開しています。

ザ・レヴェリー・サイゴンに関する詳細は、[www.thereveriesaiigon.com](http://www.thereveriesaiigon.com) をご覧ください

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、  
ザ・レヴェリー・サイゴン日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

Tel : 03-3403-5328 / Fax : 03-3403-5329 / e-mail : [info@kentosnetwork.co.jp](mailto:info@kentosnetwork.co.jp)

Web : [www.kentosnetwork.co.jp](http://www.kentosnetwork.co.jp) / Blog : [www.kentosnetwork.co.jp/wp](http://www.kentosnetwork.co.jp/wp)

 [twitter.com/LUXE\\_TRAVEL](https://twitter.com/LUXE_TRAVEL)

